

式印調定協地業



業地 産団 上務 北業

根津鋼材が立地

北東北の物流拠点目指す

北上市相去町の北上産
業業務団地（オフィスア
ルカディア・北上）に物
流倉庫を建設している鋼
材加工販売の根津鋼材
（本社東京都荒川区、資
本金4500万円、根津
訓光代表取締役社長）と

市は2日、市役所で企業
立地協定調印を行った。
倉庫は「北上物流センタ
ー」として年明けの1月
5日に操業開始を予定。
県内を中心に青森、秋田
両県を含む北東北の物流
拠点として業務を展開す
る。

同社は1937年創
業、67年に法人化した。
98年、北上市大通りに岩
手営業所を開設。201
6年8月期の売上高は1
07億円。岩手営業所は
北東北3県と宮城県北部
の板金加工メーカーを中
心に80〜100社（県内
40〜50社）と取引があ
る。

同社は福島県内に須賀
川、長沼西工場があるが
青森や秋田までは距離が
遠く、運送面で北東北で
の物流拠点を模索してい
た。北上は営業所があり
「青森、秋田、沿岸にも
好アクセス。北上中心に
大手のお客さんがある」
（根津社長）と説明す
る。

北上物流センターは事
業所面積3462平方
メートル。鉄筋コンクリート平
屋建てで、延べ床面積1
390平方メートル。8月に着
工し、間もなく完成す
る。設備投資額は市から
の土地取得費、建物建設
費などを含めて約2億
円。地元から新たに3人
ほどを雇用する。

福島県内の工場で加工
された製品を北上でスト
ックし、迅速に配送す
る。根津社長は「北東北
のお客さんに短納期、少
ロットで対応し、サービ
スを向上させたい。われ
われが納めるメーカーの
業績アップに寄与できれ
ば」と話した。

会社全体では自動車関
連で売上の約半数を占め
るが、北上は「運送主体
だけに、自動車加工業者
からも物流面で仕事を増
やせれば」と述べた。
調印式で、高橋市長は
「心より歓迎したい。北

東北の物流拠点という位
置付けで、この地を拠点
にさらに発展を」と期待
した。根津社長は「北上
に念願の倉庫を建設でき
感謝している。岩手、北
上の産業発展に貢献でき
るよう根付いていきたく
い」と抱負を述べ、がっ
ちりと握手。高橋穂至市
議会議長、県の十良澤福
志企業立地推進担当課長
が祝辞を寄せた。

調印後、握手を交わ
す（左から）高橋議
長、高橋市長、根津
社長、十良澤担当課
長

北上市 根津鋼材(東京)と立地調印

来月から物流倉庫操業

鋼板加工販売の根津鋼材(東京都荒川区、資本金4500万円、根津訓光社長)と北上市は2日、同市



業発展に貢献したい」とあいさつ。高橋市長が「この地を拠点として一層の発展を願う」と歓迎した。

同社は、同市相去町の北上産業業務団地の敷地3462平方メートルに地上約10メートル延べ床面積1390平方メートルの鉄筋平屋建て物流倉庫を建設。来年1月5日に操業を始める。従業員は同市の岩手営業所の2人のほか、3人を新規雇用し計5人体制になる。

同社は1937年創業、従業員139人、2016年8月期決算の売上高は107億円。98年に岩手営業所を開設し、宮城県北部と

芳町の市役所で立地協定調印式を行った。

高橋敏彦市長、根津社長、十良沢福志(とくし)市長、根津訓光社長、十良沢福志(とくし)市長、根津社長は「地域に根ざし産

北東北3県に約100社の取引先がある。物流拠点の完成で北東北エリアの短納期、小ロットサービスの向上を図るとともに、福島県の須賀川、長沼両工場から配送する従業員の拘束時間を減らす狙いがある。